

いちごいちえ
一期一会

© Shoko Aoyagi

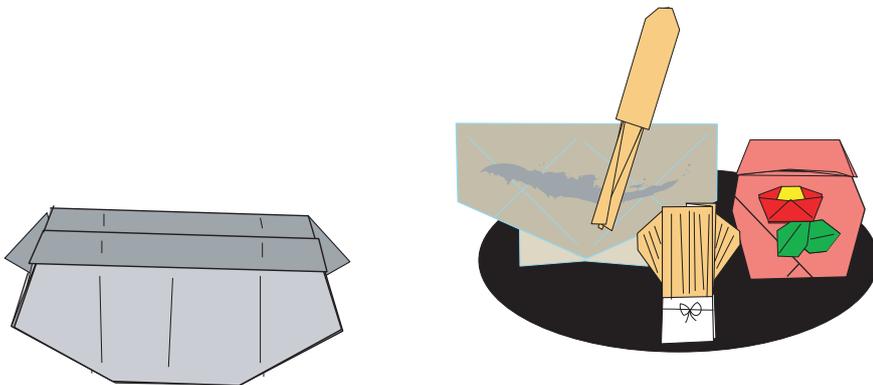
「安土桃山時代の茶人（ちゃじん）千利休（せんのりきゅう）の弟子山上宗二（やまのうえのそうじ）（1544～1590）が記した「一期に一度の会」に由来する言葉

このお茶の心構えは、お茶の世界だけでなくほかのことにも通じます。

同じ人と何回会おうとも

いつもその時その時が、一生一度の出会いのように心を込めて接することということです。

わたしは、人をおもてなしする時やお教室の時もそうですが、この一期一会の精神を忘れないようにしています。人と人の出会いは、特別ですから。



*** 抹茶茶碗の折り図 > >